主専攻分野：医療科学

卒業に必要な履修科目及び修得単位数

専門科目（必修科目）

分野	必修科目	単位数
臨床病態学分野	臨床病態学	2
	病態検査学	4
	臨床薬理学	1
	臨床薬理学実習	1
形態検査学分野	病理組織学	2
	病理組織学実習	2
	細胞検査学	2
	血液検査学	2
	血液検査学実習	1
生物化学分析検査学分野	生化学成分検査学	3
	生化学成分検査学実習	2
	凝固・線溶学	1
	凝固・線溶学実習	1
	遺伝子検査学	1
	遺伝子検査学実習	1
	RI検査技術学	2
病因・生体防御検査学分野	病原微生物学	2
	病原微生物学実習	1.5
	ウイルス学実習	0.5
	免疫検査学	2
	免疫検査学実習	1
	輸血学	1
	輸血学実習	1
	国際感染症学	1
	ゲノム医科学	1
生理機能検査学分野	生理機能検査学	4
	生理機能検査学実習	2
	画像検査学	2
	画像検査学実習	1
検査総合管理学分野	検査機器学	2
	検査情報管理学	1
	医学検査学	2
	医学検査学フロンティア	2
	医学検査学実習	1
医療安全管理学分野	医療安全管理学	1
	医療安全管理学実習	0.5
臨地実習	臨床実習	7
	ケア・コロキウム（チームワーク演習）	1
	卒業研究	4
単位合計		69.5

専門科目（選択科目・自由科目）

分野	選択科目	単位数	自由科目	単位数
生理機能検査学分野	先端脳科学	4	―	―
	わかりやすい放射線生物学			
	神経科学特論			
分子病態学分野	細胞・発生工学			
	ためになる血液腫瘍学			
	血管生物学のトピックス			
	ライフサイエンスのための病態生化学			
病態医工学分野	医療工学			
	人工臓器学			
	胚操作・動物実験法			
検査総合管理学分野	多職種連携医療学概論			
病因・生体防御検査学分野	衛生化学概論			
単位合計		4		0

専門基礎科目（必修科目）

分野	必修科目	単位数
人体の構造と機能分野	人体構造学	2
	人体構造学実習	1
	人体機能学	2
	人体機能学実習	1
	生化学	2
	生化学実習	1
	分子生物学	2
疾病の成り立ち及び医学検査の基礎分野	医療史	1
	基礎医学総論	2
	微生物学	2
	微生物学実習	1
保健医療福祉と医学検査分野	保健衛生論	2
	医療法制	1
	計量生物学	1
医療工学・情報科学分野	医用工学	1
	医用工学実習	1
	電子工学	1
	医療情報管理学	1
共通	医科学英語論文講読の基礎	1.5
単位合計		26.5

専門基礎科目（選択科目・自由科目）

分野	選択科目	単位数	自由科目	単位数
人体の構造と機能分野	細胞システム学	1	―	―
	イメージング総論			
疾病の成り立ち及び医学検査の基礎分野	生命倫理学			
保健医療福祉と生命医科学分野	医療経済学			
	キャリアデザイン研修			
	国際生命医科学研修Ⅰ	1		
	国際生命医科学研修Ⅱ			
	国際生命医科学研修Ⅲ			
	国際パートナーシップ研修〔自由科目(特設)開設〕			
	コーチングの基礎と演習〔自由科目(特設)開設〕			
	国際生命医科学Ⅰ			
	国際生命医科学Ⅱ			
	国際生命医科学Ⅲ			
	実践英語（TOEFL対策）			
単位合計		2		0

基礎科目（共通科目）

必修科目	単位数	選択科目	単位数	自由科目	単位数
総合科目Ⅰ（フレッシュマンセミナーを含む。）	2	―	―	―	―
総合科目Ⅱ	5				
総合科目Ⅲ	1				
体育	2				
第1外国語（英語）	6				
情報（講義・実習）	2				
国語	1				
単位合計	19		0		0

基礎科目（関連科目）

必修科目	単位数	選択科目	単位数	自由科目	単位数
物理学	1	―	―	―	―
物理学実験	0.5				
化学	1				
化学実験	0.5				
生物学	1				
生物学実験	0.5				
単位合計	4.5		0		0

計・合計

	必修科目	選択科目	自由科目	合計
医療科学	119.5	6	―	125.5
単位合計	119.5	6	0	125.5

（注）１．この表に掲げる単位数は、卒業に必要な最少の数値を表す。

２．「総合科目Ⅰ」、「総合科目Ⅱ」、「総合科目Ⅲ」、「体育」、「外国語」、「情報処理」及び「国語」は、それぞれ当該授業科目として開設しているもののうちから履修する。

３．編入学又は転入学を許可された者及び入学前又は入学後に他大学等において授業科目を履修し、又は学修を行った者で、他大学等において「外国語」に相当する科目を履修したものに係る当該授業科目の卒業に必要な修得単位数は、この表の規定にかかわらず、次のとおりとする。

外国語　　５．５単位